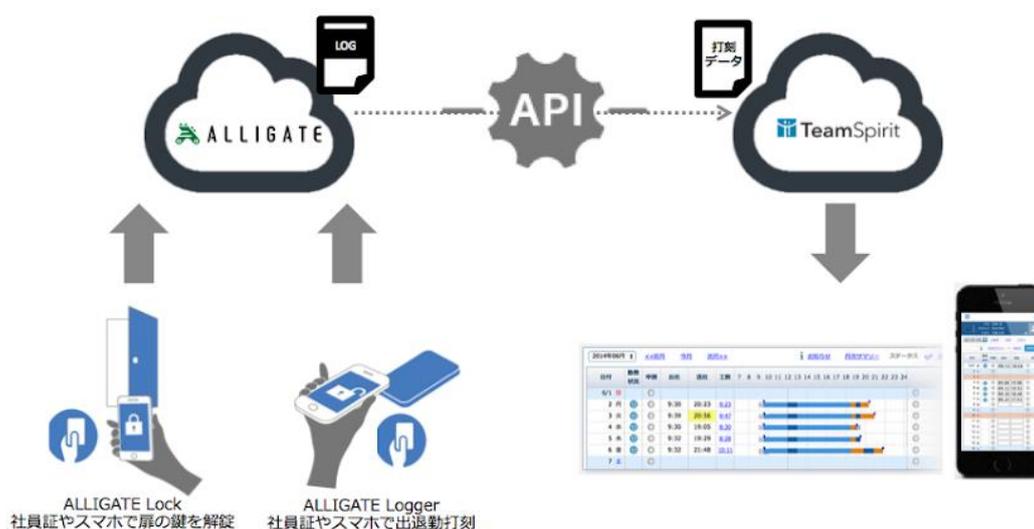


働き方改革プラットフォーム「TeamSpirit」と アクセスコントロールプラットフォーム「ALLIGATE（アリゲイト）」が、 勤怠打刻サービスで連携

～入退勤打刻が不要になり、正確な打刻情報が自動でクラウド上に一元管理～

株式会社チームスピリット（東京都中央区、代表取締役社長：荻島 浩司）が開発・提供する働き方改革プラットフォーム「TeamSpirit（チームスピリット）」は、株式会社アート（東京都品川区、代表取締役社長：関本祥文）が運営するアクセスコントロール専用プラットフォーム「ALLIGATE（アリゲイト）」とサービスを連携、ALLIGATEでの入退室情報を TeamSpirit の勤怠打刻情報としてクラウド上に記録するサービスの提供を、2018年11月より開始予定です。



1. サービス概要

TeamSpirit は勤怠管理、就業管理、工数管理、経費精算、電子稟議、SNS、カレンダーなど、従業員が毎日使う7つの社内業務システムを一元化したクラウドサービスです。7つのシステムが連携して動くことで入社から退社までの働く人に関する活動情報が自然に集まる仕組みとなっており、収集したデータの分析により働き

方の可視化をすることで、従業員が取り組むべき重要な活動を洗い出し、生産性の向上につながる効果的なタイムマネジメントを実現することが可能になります。

モバイルにも対応し場所を問わずどこでもシステムを利用することができるので、近年増加しているリモートワークなど多様な働き方にも最適なサービスです。

ALLIGATE は、クラウドからの扉の鍵などの利用権の付与・抹消、利用履歴の確認などのアクセスコントロールに必要な機能を共通化したクラウド型プラットフォームです。ALLIGATE では扉の鍵や勤怠打刻装置などの専用の機器を提供しており、スマホや社員証を使って利用することができます。

今回の連携により、ALLIGATE Lock（扉の鍵）、ALLIGATE Logger（勤怠時間打刻装置）をご利用頂くと、ALLIGATE での入室・退室のログを TeamSpirit の勤怠打刻データとしてご利用頂けるようになるため、通常の勤怠打刻が不要になります。これにより、今まで煩雑になりやすかった勤怠管理をスマートかつ正確に管理できるだけでなく、ALLIGATE での入室・退室のログによる在室確認など、働き方改革を支援します。

2. 製品の展示について

2018年10月24日から幕張メッセで開催されるIoT/M2M展で、(株)アートブースにて、この度発表しました TeamSpirit 対応の ALLIGATE Lock/Logger を展示します。

(<https://alligate.me/2018/10/15/303/>)

(補足) ALLIGATE (アリゲイト) について

「ALLIGATE (アリゲイト)」は、扉の鍵などの利用権の付与・抹消、利用履歴の確認などのアクセスコントロールに必要な機能を共通化したクラウド型プラットフォームです。スマホが物理鍵の代わりの照合機となり、スマホを使っていつでもどこからでもアクセスコントロールができます。また、機器の取り付けや運用後の現地での保守サポートも併せ持ったマネージド型のプラットフォームです。

株式会社アートが運営する「ALLIGATE (アリゲイト)」の詳細については以下の Web サイトをご覧ください。



ALLIGATE

<https://alligate.me>

【株式会社チームスピリットについて】

株式会社チームスピリットは、働き方改革プラットフォーム「TeamSpirit」を提供する B2B SaaS の提供企業です。「すべての人を、創造する人に」というミッションのもと、一人ひとりのプロフェッショナルな力を引き出し、強いチームを作ることで、あらゆる人が変化を巻き起こす世界を目指します。



<https://www.teamspirit.co.jp/>

コーポレートホームページ： <https://corp.teamspirit.com/ja-jp/>

- ・ チームスピリット、TeamSpirit は株式会社チームスピリットの登録商標です
- ・ その他各種製品名は、各社の製品名称、商標または登録商標です